

令和 6 年度 小学校 5 年経験者研修 教科指導研修 実施要項

1 目 的

在職期間が 5 年に達した教諭に対して、現職教育の一環として 1 年間の研修を実施し、各教科における授業の改善や道徳教育、総合的な学習の時間及び特別活動の指導、生徒指導などの研修を深めるとともに、教職員の服務と勤務について研修を行い、その資質の向上を図る。

- 2 期 日 第 1 班 令和 6 年 6 月 4 日（火）、6 月 7 日（金）、8 月 2 0 日（火）
 第 2 班 令和 6 年 6 月 4 日（火）、6 月 1 0 日（月）、8 月 2 1 日（水）

- 3 会 場 第 1 日目 各所属校 【オンライン研修】
 第 2 日目 福島県教育センター （福島市瀬上町字五月田 16）
 第 3 日目 福島県教育センター （福島市瀬上町字五月田 16）

- 4 参加者 小学校 5 年経験者研修対象教員（郡山市・いわき市の小学校を除く。）

5 日程・内容

日	時 間	内 容
1 日目 各所属校	9:30～ 9:50	受付・諸連絡 ※各所属校
	9:50～10:00	開 会 各所属校
	10:00～11:00	講 義 「教職員の服務と勤務」Ⅰ
	11:10～12:00	講 義 「放射線・防災教育」Ⅰ、Ⅳ
	13:00～13:50	講 義 「教員自身のメンタルヘルス」Ⅰ、Ⅳ
	14:00～15:15	講 義 「生徒指導の機能を生かした学級経営」Ⅲ
	15:25～15:55	講 話 「5 年経験教員に期待すること」Ⅰ、Ⅳ
	15:55～16:00	諸連絡
2 日目 教育センター	9:40～ 9:50	受 付 ※受付場所 第 1 棟 5 階ロビー
	9:50～10:00	諸連絡 講堂
	10:00～10:50	講 義 「外国語活動・外国語の授業」Ⅱ
	11:00～15:50	各教科に分かれての研修（教科Ⅰ）Ⅱ、Ⅴ 各研修室
	(12:00～13:00)	※詳細については教科要項を参照
	昼 食	
3 日目 教育センター	15:50～16:00	諸連絡
	9:40～ 9:50	受 付 ※受付場所 第 1 棟 5 階ロビー
	9:50～10:00	諸連絡 講堂
	10:10～15:35	各教科に分かれての研修（教科Ⅱ）Ⅱ、Ⅴ 各研修室
	(12:00～13:00)	※詳細については教科要項を参照
	昼 食	
	15:45～16:00	閉 会 講堂

※ Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第 2 版】（改訂版）」で、該当する領域を示しています。

6 準備物等（各教科に分かれての研修については、教科要項を参照）

(1) 書籍及び資料等（1 日目）

- 「教育関係者必携」 令和 4 年版 福島県教育庁
- 「教職員服務関係ハンドブック 2 0 2 0」 令和 2 年 3 月 福島県教育庁
- 小学校 5 年経験者研修 研修計画書（様式 1）

(2) その他

○ 上履き

○ 食費 400円

・昼食は教育センター内の食堂を利用する。

・食物アレルギー等の諸事情や欠席等により昼食を不要とする場合

※教育センターWebサイトの「各種様式」内のフォーム「食事キャンセル」により手続きする。

【手続の期限】食事のキャンセルを希望する研修講座期日の前週火曜日16:00

(8月19日～23日の研修は前々週火曜日16:00)

※手続期限を過ぎた場合は食費を納入する。

7 オンライン研修の実施方法について

受講者決定後に、受講者所属校または受講者本人宛てに、研修講座開始2週間前までに通知する。

8 留意事項

(1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。

(2) 橋梁工事に伴い、来所経路や駐車位置が令和3年度までと異なります。教育センターWebサイトの「駐車場案内図」で来所経路や駐車位置について事前に確認してください。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。

(3) 所外から持参した端末は、当センターのWi-Fiに接続できないのでご注意ください。

9 問い合わせ先（市町村立学校は、市町村教育委員会・教育事務所経由）

福島県教育センター 総合企画チーム

TEL 024-553-3193

Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp

生 活

1 教科研修日程・内容

日	時 間	内 容
3 日 目 教育 セン ター	10:10～10:50	講 義 「生活科授業の充実のために」Ⅱ、Ⅴ
	11:00～15:35	演習・協議「生活科指導上の課題と改善」Ⅱ、Ⅴ
	(12:00～13:00) 昼 食	・生活科指導上の悩みと解決策の共有化 ・単元計画の作成 ・作成した単元計画の発表と協議

※Ⅰ、Ⅱ等は、「校長及び教員としての資質の向上に関する指標【第2版】(改訂版)」で、該当する領域を示しています。

2 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 生活編」 平成29年7月 文部科学省
- 自校の生活科の年間指導計画(単元配当表でも可)
- 担当学年教科書
- その他参考となる図書や資料等

(2) 事前課題

- 「生活科指導上の課題と改善」で使用する協議資料

ア 様式等

・様式内容

学校名	氏 名
1 教科指導上の課題	
2 教科指導において工夫していること(教材・教具等、単元計画、評価等)	
3 ICTの活用について(実践例や課題等)	
4 教科指導において理解を深めたいこと	

※A4判縦置き1枚程度とする。

イ 提出方法

- ・7月30日(火)必着
- ・Emailで下記「3 教科に関する問い合わせ先」へ送付
※件名を「小5-〇班生活-課題」とし、本文には所属と氏名を入力する。

ウ その他

・協議の準備

※協議の際に、生活科を指導している上での課題や悩み等について発表できるようにしておく。

(3) その他

- ふくしま教育クラウドサービスユーザーアカウント情報
 - ・ユーザーアカウント(FCSメールアドレス)及びパスワード情報
※研修で作成したデータの共有に使用する。
 - ※ユーザーアカウントを所有していない場合はUSBメモリ等の外部記憶媒体(ウイルスチェック済みで、不要なデータが入っていないもの)を持参する。

3 教科に関する問い合わせ先

福島県教育センター 教員研修チーム 生活科担当

TEL 024-572-4183

Email kyouin-kenshu-gr@fcs.ed.jp